

# みの MINO EDO

東京⇄笠原情報誌 MAIL版

## 建築・建材展 セラミックタイル 美濃 2018

特  
集

### CERAMIC TILE OFFICE 「働き方“快”革」

3月6日(火)～9日(金)の4日間、「建築・建材展2018」(第24回)が、東京ビッグサイト(東京都江東区)にて開催された(主催：日経新聞社)。各種建材や設備機器、ソフトウェア、工法などを幅広く紹介する建築総合展で、今年の出展企業数は248社(出展小間数686空間)。本展示は「日経メッセ 街づくり・店づくり総合展」の一部で、商空間のデザインの情報を発信する「JAPAN SHOP」など5つの展示会と1つの特別企画を同時開催。会期中は19万人以上の来場者を集めた。



椅子やベンチ、テーブル、床、柱、壁などにタイルを張り、様々な使い方を提案。



「CERAMIC TILE OFFICE」と高く掲げたテーマブース。

多治見市モザイクタイル  
ミュージアムの紹介ス  
ペース。

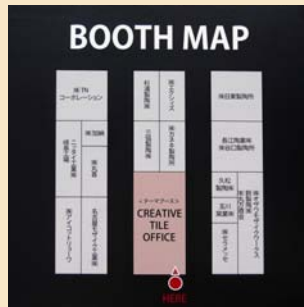


「セラミックタイル美濃2018」(主催：岐阜県・多治見市美濃焼タイル振興協議会)の今年のテーマは、「CERAMIC TILE OFFICE」。オフィスをタイルという素材の持つ魅力により演出。創造性のある「壮快で愉快的快適空間」を提案した。

次ページより参加各社の展示内容を紹介する。

## 参加企業19社の展示を紹介

テーマブースを中心に、参加企業19社がブースを設置。タイルが映えるよう、様々な工夫を凝らし、新製品や試作品を展示した。



ブース全体に赤い風船をつけて目印とした。

## (株)アイコットリョーフ

新製品および外装タイルのスタイルを提案。「てしごとシリーズ」は、湿式タイルの原料を使い、手で型に生地をつめて成形。古い煉瓦のような風合いを表現している。「ElySION(エリシオン)」は、小端面にも施釉をし、空目地でもおすすめできる商品。



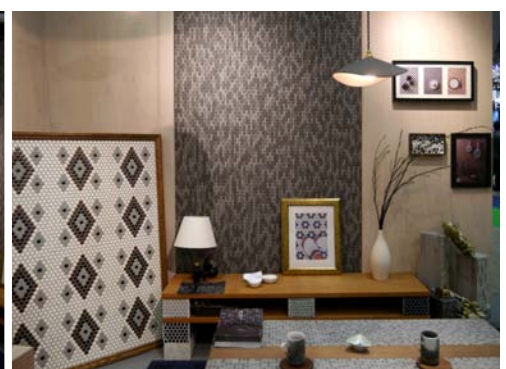
## (株)エクシズ

タイルの原料を液体にして、左官材料のように用いる「塗る」タイルが人気。ごみの最終形である溶融スラグを原料とするリサイクルタイルを開発。環境面への配慮とともに、タイルの原料の枯渇問題の解決をめざす。福島第一原発の事故による汚染土壌の処理にも活用可能。ほか、アートの試作品を展示。



## (株)オザワモザイクワークス

展示スペースを一部屋に見立て、「タイルを取り入れた生活空間」を提案。壁のタイルは、多治見の陶器作家・3RD CERAMICSとのコラボレーションで製作。タイルが活かされたデザインのテーブルやソファ、棚は商品化予定。タイルの種類とサイズを選ぶことができるオーダーメイド。



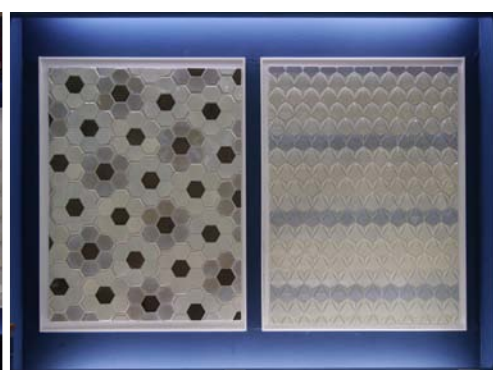
## (株)カネキ製陶所

「古窯変シリーズ」は、「桃山古窯」の味わいを表現。数種類の性質の違う粘土類や材料を天然鉱物に似せた調合とし、焼き物の自然な風合いと質感を生み出している。数種類の原材料が起こす焼成反応が釉薬との独特な反応を促し、一枚一枚が異なる味わいをもつタイルとなっている。「波紋」(写真右中央)は新製品。



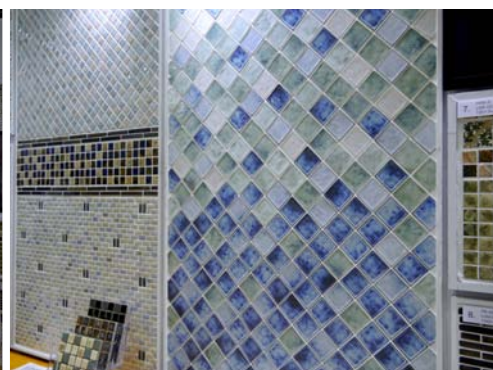
## (株)加納

複雑な立体形状のタイルが光と影の陰影を生み出し、展示空間はアート作品が並ぶギャラリーのよう。「Tile+Light」はタイルと光を組み合わせ、タイルに照明機能とインテリア性を加えた機能性タイル。タイルの生産技術だけでなく、地場産業である食器の技術も応用している。



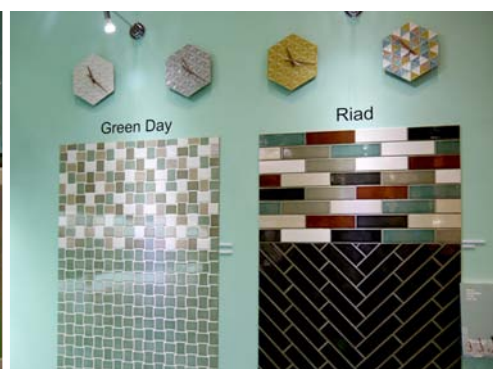
## 三協製陶(株)

長年の輸出事業の中で培った色彩感覚を活かし、個性豊かなタイルを展示。新製品の「FOCASION(フォカシオン)」は、和紙に色をのせたような柔らかな風合い。「ラステカ・ピスタ」は、深みのある色合いのモザイクタイルで、彫刻柄を施しており、高級感がある。

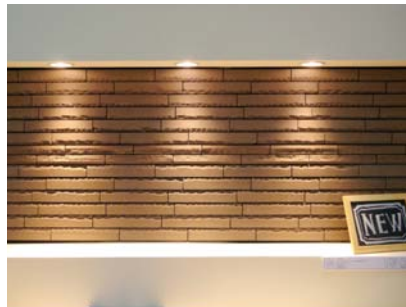


## 杉浦製陶(株)

展示したタイルには、在庫量(m<sup>2</sup>)を記載し、すぐに必要な現場にも対応することをPR。新製品「Green Day」は糸巻きのような形で、縦横を交互に張ることにより立体感を出す。「Riad」は粒が入った原料を使い、土自体の深みを感じさせる。商品化を予定している時計やピラスが当たるガチャガチャも好評。



## 鈴製陶(株) / (有)丸万商会

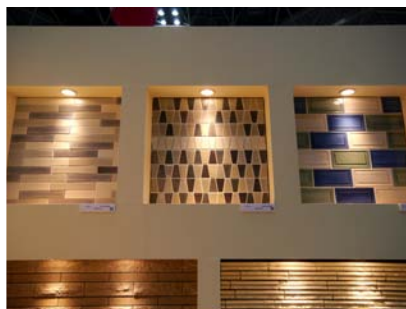
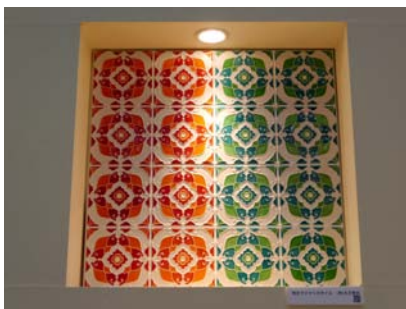


### 鈴製陶(株)

無釉の内外装用タイル・割肌面(テッセラ)を中心に製造・販売。「こもれび」「ナミアート」は、平面と割面の2面状をもつタイル。割面は手ではつられ、一枚一枚で異なり、光により豊かな陰影ができる。「セルクル・モダンシリーズ」は石調のタイル。吸水率が1%以下で躯体に影響しない。

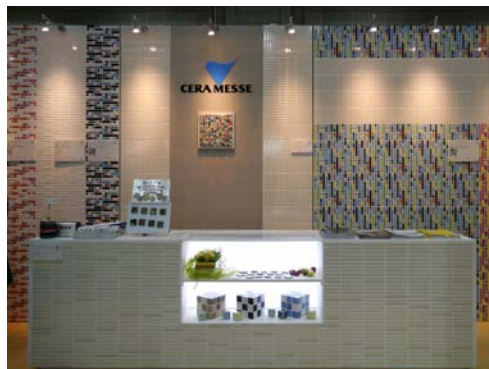
### (有)丸万商会

「付加価値のある美しいタイルをつくりたい」とし、多彩な新作が並ぶ。花のようなデザインのタイルは特注のマジョリカタイル。鮮やかなオレンジやグリーンの色は一枚一枚、手で彩色。「リズム」は台形のタイルを上下交互に張ることで動きを表現する。北欧デザインのような雰囲気も感じさせる。



## (株)セラメッセ

果物や野菜のような元気な色を表現したピビットカラーの「Vi-タ-Min」は、多彩な組み合わせにより、鮮やかで躍動感のある空間を演出する。試作品「焔の名残」はトンバイ塀をイメージし、有田焼の窯元とのコラボレーションで製作。アートの感覚で、壁に設える提案も。



## (株)谷口製陶所

「FORTI」は湿式製法によりつくられ、生地をピアノ線で切った際の粗さが残る素朴な面状に、透明感のある釉薬を二度施し、焼き物らしいやわらかな表情をもたらす。「HIST angle」は、土を手で荒らした意匠をもつアングル形と、フラット面状のスクエア形の組み合わせにより、多様な表情をつくりだす。



## 玉川窯業(株)

タイルを張るのではなく、「飾る」として、ビスで設置できるタイルパネルを提案。サイズは7種あり、枠の素材には、木材、スチール、アルミなどがあり、色も選ぶことができる。タイルは、折り重なるような立体的な表情をもつ「ORINAS」、厚みの違うタイルを組み合わせた「千本格子」をはじめ、他のタイルも使用可能。



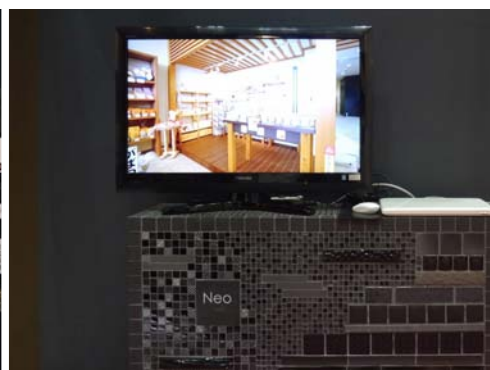
## (株)TNコーポレーション

「アメリカの豊かなタイル空間」がコンセプト。ブースの外観を「ニューヨーク・ミニヘキサゴン」が飾る。鮮やかなグリーンが目を引く「シェリー」は、山型に成形されたタイルの陰影、ひし形という形状を活かしたユニークな貼り合わせが特徴。「大観」もひし形のタイルで、わずかに窪んだ形状が色彩をさらに複雑に見せる。



## 長江陶業(株)

多種多様なタイルのパネルは、昨年に引き続き、産学協同の取り組みにより、学生たちが制作したもの。タイルの商社ならではのつよみを活かし、「塙(せん)の集い」とし、同系色の様々なタイルを集めたデザインを提案。テレビ台は、黒い色のタイルを集めて装飾している。



## 名古屋モザイク工業(株)

「CERAMIC TILE OFFICE」のテーマに合わせて、職場空間をイメージ。ワークスペースは、大型タイルを用いて、落ち着いた空間に。リラックススペースはカラフルなタイルを展示し、楽しい雰囲気を出した。モザイクタイルのベンチは、3時のおやつケーキの生クリームから発想。



## ニッタイ工業(株)岐阜工場

常滑を発祥の地とし、土らしさを生かした無釉のタイルを中心に展示。「窯艶彩」は特殊な焼成方法を用いて、色むらのある昔ながらのれんがの風合いを表現。セメントのタイルも多種揃え、「マジカルライトストーン」は大谷石、「アンティークヘリン」は、土に埋まっている古いれんがのイメージ。



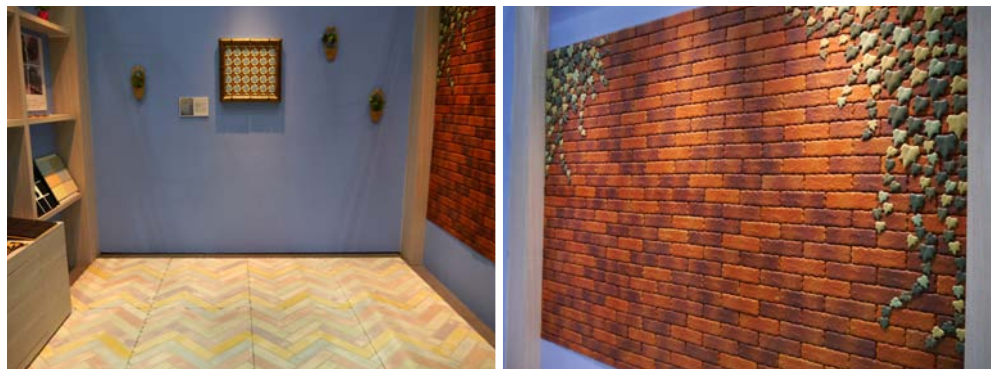
## (株)日東製陶所

グランピング(豪華でおしゃれなキャンプ)をイメージした空間。「山と海」の2つのエリアに分け、新作タイルを展示。山リゾートはナチュラルテイスト、海リゾートはクールでモダンに演出。新製品「ポポラス」は長期インターン生が製作。スタッフが揃いのデニムを着用し、雰囲気盛り上げた。



## 久松製陶(株)

展示ブースは洋風の小部屋をイメージ。額縁に入り、正面に飾られたタイルは、モロッコの幾何学模様のタイル・ゼリユージュをイメージし、独自の製法でつくったもの。パステルカラーの床は、ペンキ塗りの床板がかすれたような色合いとヘリンボーン張りにより、レトロな雰囲気を演出している。



## (株)丸喜

商業施設からマンション、戸建住宅まで幅広く使用できる大型セラミックタイルを展示。600×600ミリの大判タイル「カンブリアン」は、大理石と見間違ふほど。コンクリート打ち放しの堅牢さをイメージした「マテリア コンクリ」は打継ぎ部分まで詳細に再現。「マテリア セメン」はヴィンテージな塗り床・塗り壁をイメージ。

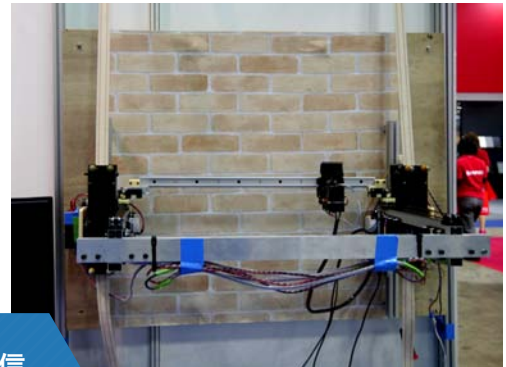


## ほかに注目した展示について



### リビエラ (株)

タイル関係では、リビエラ(株)が出展(JAPAN SHOPでの出展)し、輸入タイルを中心に展示。



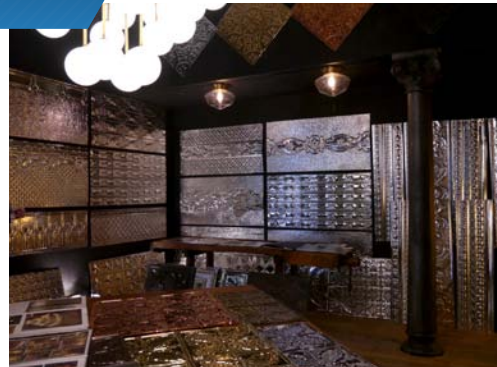
### 三信 建材工業 (株)

三信建材工業(株)「吊下型外壁点検昇降ロボット NOBORIN(商標登録申請中)」は、打診器やカメラを搭載し、遠隔操作または全自動により、建物の壁面を点検。豊橋技術科学大学機械工学専攻佐野滋則准教授の研究室と共同で開発。今年度中に実用化を目指す。ほかに、構造物の「浮き」を叩かずに診断する装置を開発中とのこと。



### (有) ザ・トゥルー

「TIN CEILINGS(ティンシーリング)」((有)ザ・トゥルー)は、ブリキを成形してつくられた天井材(壁にも使用可)。19世紀後半の欧米で人気を博し、当時と変わらない製法で生産。施工例に、床にモザイクタイルが使われている店舗写真があり、レトロな雰囲気はタイルと相性が合うのでは。



### 日本 製図器工業 (株)

「Mymosaic」(日本製図器工業(株))は、一見、モザイクタイルのようだが、素材はナノポリマー。写真やデザインを印刷し、モザイクタイルふう加工している。

